



# すすかけの庭

教育目標 進んで学ぶ子 仲良く協力する子 明るく元気な子

HP <http://harigaya-e.saitama-city.ed.jp/>

令和2年2月28日 (No.686)

## 不思議、奇跡

校長 坪井 政彦

2月14日の「はばたけ針小っ子集会」では、1年生から5年生が、たて割り班で似顔絵を描いてプレゼントしたり、各学年の出し物で6年生に感謝を表しました。出し物は可愛らしかったり、楽しかったり、力強かったりして、それぞれの学年らしい6年生へのお礼となりました。6年生も歌で感謝を返しました。あたたかな時間となりました。特に5年生は新たに縦割り班のリーダーシップをとり、集会の準備や運営を進めてくれ、出し物も6年生の小学校生活を振り返った思い出が詰まった発表をして、最上級生を引き継いでいこうとする決意を感じました。4, 5年生の代表委員も上手に会の進行ができました。

2月21日には「巣立ちの会」が行われました。6年生が教職員、地域の方々、保護者の方々に感謝の気持ちを表し成長の姿を見せてくれました。会の進行が6年生自身の手で立派に行われて、大変感心しました。大きな声で堂々と、しっかりとあいさつや発表ができました。一人ひとりの将来の夢も堂々と筆で書かれて、立派に掲示されました。学習の成果の発表も、入学からのビデオ上映も、感動でした。幼い可愛らしい姿から、今の立派に成長した姿を見て、保護者の方々には、どれだけ感慨深いことだったでしょう。

2月4日には、お話・表彰朝会がありました。そのお話しの際に紹介したのが、「不思議」という詩です。

不思議

折原 みと

不思議だね、ここにいること。  
 同じ時間の中に生まれて、ここで、こうして出会えたこと。  
 こんなに広い、星の上で、こんなに、近くに生まれたこと、  
 もし、この出会いが、神様のホンの気まぐれでも。  
 教室で、机を並べてるみんな、帰り道、すれ違う人たち。  
 隣で笑ってるあの子 幼なじみのあいつが、  
 とても不思議に、トクベツに見えた。

どうですか、本当に不思議です。この大きな宇宙の中、この大きな星の上で、同じ時間に、ここ針ヶ谷小で出会えたこと。その中で、同じクラスや学年になる…のは奇跡とも言えます。せつかく出会えた仲間です。誰もが、その奇跡に気付いて、その奇跡を大切に、お互いを大切に尊重し合えればいいと思います。

6年生にとっても、同じ時にここで出会えて、ここで卒業を迎えることのできる縁のできた同級生です。小学校生活で一緒に過ごしてきた友達を大切にしてください。そしてまた、中学校での新たな出会いの「不思議」を楽しみにしましょう。

保護者、地域の皆様にはこの1年間大変お世話になり、誠にありがとうございました。新型コロナウイルス感染防止への対応につきましては、ご理解・ご協力ありがとうございます。今後とも体調管理、感染予防に気を付けてお過ごしください。